

12月10日(木)に執り行われた、犬の里親検定(仮称)模擬試験を実施した模様が産経新聞(12月25日朝刊)掲載されました。

ワンダフルな

共生目指して

犬の行動習性の理解と安易な飼い犬放棄の防止を目的とする民間資格「ファミリードッグアドバイザー(FDA)」を認定している日本ドッグオーナーズアカデミー(東京都港区)は10日、来春に創設を予定する「犬の里親検定(仮称)」の模擬検定を東京都千代田区の東京サンケイビルで行った。

検定は、動物愛護センターなどで保護されている保護犬の引き取り希望者を対象に、犬との理想的な共生環境をつくったり、飼い主と犬とが社会と協調していったりするために必要な知識の習得を目的としている。来春に第1回検定を実施する予定で、一定の成績を挙げた受験者

模擬検定に臨む受験者。前列左が武藤静香さん＝10日、東京都千代田区の東京サンケイビル



「犬の里親検定」来春スタート

者に合格証を発行する。

模擬検定では、30分の制限時間内に50問(1問2点の100点満点)を出題。挑戦したドッグトレーナーや一般愛犬家ら33人は全員、合格点(80点)を満たした。20歳前後を対象にした女性誌「小悪魔ageha」の専属モデル、武藤静香さん(22)もトイプードルとヨークシャテリアの2匹を飼う犬好きとして検定に臨んだ。武藤さんは「犬は家族のような存在。本番で合格証をもらい、私のような若い子にも保護犬に関心をもってもらうためのお手伝いをしたい」と話した。検定の監修をしている獣医学博士で東京農業大学講師の増田宏司さん(35)は「保護犬のしつけには、飼い主の教育と、飼い主と犬のマッチングが重要だ。検定がその手助けになれば」と語っている。(河西沙英子)

抜粋問題(複数回答)

あなたの家にはすでに愛犬(先住犬)がいていて、もう1匹新しく迎え入れようと考えています。新しい犬を迎え入れるのが難しい先住犬の特徴は?

- ① 社会的
- ② 犬が苦手
- ③ 神経質
- ④ 甘えん坊
- ⑤ `②`、④、⑤

第1回 犬の里親検定(仮称)2010年春頃実施予定!!

申込受付開始まで、しばらくお待ちください。

検定に関する情報は随時更新していきます。

犬の里親検定(仮称)とは・・・

犬の習性や日常的な健康管理などに関する基礎知識に加え、特に保護犬(成犬)の引き取り希望者を対象とした犬の理想的な共生・生活環境の作り方や、自身と犬とが一般社会と協調、共存してゆくために必要な知識の習得を目的とした検定試験です。

《犬の里親検定(仮称)発表特別キャンペーン》

犬の里親検定(仮称)の開催発表を記念いたしまして、同検定の基となったファミリードッグアドバイザー認定資格を、平成21年12月25日より**先着30名様限定**で通常価格29,800円を**特別価格19,800円**にて販売いたします。詳しくは0120-882-298までお問い合わせください。